

# みんなの nedoco プロジェクト

## ◎はじめに

SPAC「ふじのくに⇒せかい演劇祭」へ全国から訪れる方々のため、地域の公民館やお寺を「期間限定のゲストハウス”nedoco”」としてオープン。地域の皆さんとの交流会や宿泊をしていただくことで、イベントも静岡もより満喫していただこう！という市民有志による「おもてなしプロジェクト」です。静岡を第二の故郷のように感じてもらいたいという思いで活動しています。

これまで2014年・2015年の演劇祭で実施され、静岡市内の草薙自治会館・池田公民館・洞慶院（羽鳥）・教覚寺（常磐町）のご協力をいただき、東京・神奈川・仙台・奈良などから集まった若者たち約70名を受け入れました。

## ◎背景

- 1) ふじのくに⇒せかい演劇祭は、毎年県外からの来訪者が全体の約半数をしめており、その中には演劇をはじめとする舞台芸術を愛する若者や学生も多い。
- 2) 世界に通用する観劇プログラムを上演する演劇の祭典であり、全国から注目されている。

## ◎課題

- ・2013年までの演劇祭では、観客の行動として、劇場と自宅、または劇場とホテルの直行直帰の形が多かった。静岡で開催しているにも関わらず、県外からの観客がまちへ繰り出したり地元の人と交流することは少なかった。
- ・観客の中には、遠方から来る若者・学生も多く、移動費を出すと宿泊までの余裕が無く、観たい作品をあきらめて日帰りを選択するケースも考えられた。

## ◎nedoco プロジェクトの目的

【ビジョン】

舞台芸術を愛する若者・学生に  
演劇祭と、開催地である静岡を、ディープに楽しんでもらう

【ミッション】

- ・ハシゴ観劇
- ・上演後の感想を語る場
- ・開催地である静岡の人との交流や観光 など

## ◎nedoco プロジェクトの取り組み

↑ 【アクション】

- ・布団が用意されている空間（nedoco）を用意する。
- ・地域住民の方々のご協力をいただき、交流会を企画・運営する。
- ・銭湯や散歩道など、静岡のディープな魅力を、スタッフ自ら案内する。
- ・演劇祭の感想を夜な夜な語る場を提供する。
- ・また、静岡を訪れたいような体験を提供する。 など



## ◎「贈りnedoco」というサポートの形



2016年は、さらにミッションを発展させ、舞台芸術を愛する若者や学生（条件有）のnedocoプロジェクトへの参加費を、彼らを応援してくださる方々からの寄付によってサポートする制度に挑戦します。

私たちは、これらは単なる寄付ではなく、静岡に深く芸術文化が根つき平和なまちとなっていく、そんな未来への投資だと考えています。

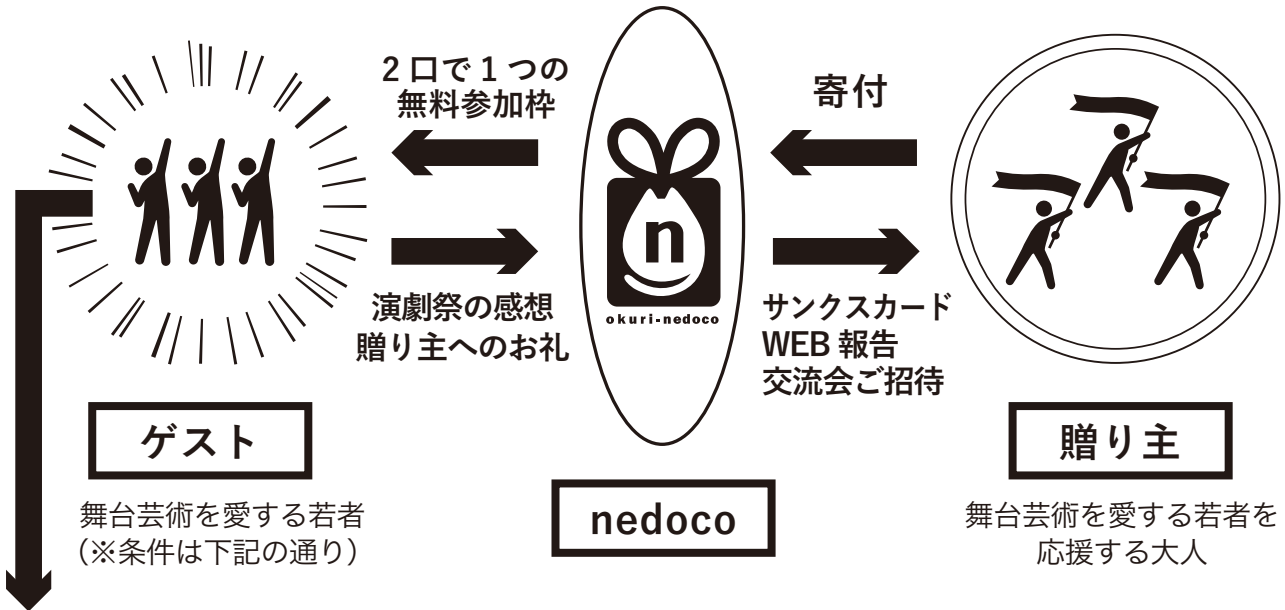
※贈り nedoco の詳細は、別紙でご説明致します。

企画・運営：シズオカオーケストラ  
問い合わせ先：nedoco@shizuoka-orchestra.com



# 舞台芸術を愛する若者を応援する制度 【贈り nedoco】にご協力をお願いします！

舞台芸術を愛する若者(※)の nedoco プロジェクト参加費を  
寄付によって支援する制度です。



- ・より多くの作品鑑賞ができる
- ・将来の糧となる体験ができる
- ・全国から集まった同志と交流できる
- ・静岡との深い縁ができる

➡ 深く芸術文化が根づく平和なまち・静岡

- 1口 ¥2,000 ~の寄付をお願い致します。
- 2口 (¥4,000) の寄付により 1nedoco の用意ができ 1名 の若者が無料で参加できます。

※「贈り nedoco」枠 (無料参加枠) に応募できる条件

- ・舞台芸術を愛する、学生もしくは29歳以下であること。
- ・プロジェクトの主旨を理解し、積極的に楽しむ姿勢があること。

○「贈り主」になっていただけたなら

- ・nedoco プロジェクト実施の際、ゲストとの交流会にぜひご参加ください！
- ・ホームページにお名前や御社名を掲載させていただきます。(任意)

寄付の  
受付締切  
3/31(木)

ご賛同いただける方は  
[nedoco@shizuoka-orchestra.com](mailto:nedoco@shizuoka-orchestra.com) までご連絡ください。

企画・運営：シズオカオーケストラ (代表：井上)